

2022（令和4）年度第4回（通算第32回）（臨時）評議員会議事録

一般財団法人国際法学会

1. 日 時：2023年3月26日（日） 14時～14時29分
2. 場 所：当法人主たる事務所、Zoomによる実施
3. 出席評議員：（評議員会会長）中川淳司、（評議員会副会長）桐山孝信、（評議員）岡本（大島）美穂、織田有基子、柏木昇、川村明、久具（古城）佳子、酒井哲哉、佐藤哲夫、道垣内正人、中谷和弘、宮野洋一、以上12名 Zoomにより参加
出席理事：（代表理事）植木俊哉、（事務局長）新井京 以上2名 Zoomにより参加
出席監事：なし
陪席：（事務補佐）岡田陽平、佐俣紀仁、二杉健斗 以上3名、Zoomにより参加

4. 議事の内容

- 1) 報告事項
 - 1 2023年度事業計画に関する件
 - 2 2023年度予算に関する件
 - 3 「東京国際法セミナー」に関する件
 - 4 国際法外交雑誌デジタル化に関する件
 - 5 その他
- 2) 議決事項
該当事項なし

5 議事要旨

開催に先立ち、定款第22条1項に基づき定足数が確認され、議決に加わることができない議長を除く11名の評議員が参加していることから、議決に加わることのできる評議員14名の過半数（8名）が出席していることが確認された。議長は、本日の理事会は、Zoomを利用して行う旨を述べ、出席者が一同に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いのできる状態となっていることを確認の後、評議員会の開会を宣した。

1) 報告事項

1 2023年度事業計画に関する件

定款9条に基づき、植木代表理事より、2023年2月23日に開催された理事会にて2023年度事業計画が承認されたことが報告された。資料に基づき、事業計画の内容として、基本的には例年通りの内容であるが、国際交流活動、東京国際法セミナー等の新しい内容を含むことが説明された。

2 2023 年度予算に関する件

定款 9 条に基づき、植木代表理事より、2023 年 2 月 23 日に開催された理事会にて 2023 年度予算が承認されたことが報告された。資料に基づき、収入および支出の従来からの変更点について説明がなされた。

3 「東京国際法セミナー」に関する件

植木代表理事より、資料に基づき、2023 年度事業計画に記載されている新規事業「東京国際法セミナー」について、同セミナーは本学会と外務省、日本弁護士連合会の三者で共催予定であること、また、従来の「アジアカップ国際法模擬裁判」も同セミナーの一部として組み込まれる見込みであることが報告された。

4 国際法外交雑誌デジタル化に関する件

植木代表理事より、国際法外交雑誌の一部を J-stage 上で公開する提案が 2023 年 2 月 24 日の理事会にて承認されたことが報告された。J-stage での国際法外交雑誌の公開については、理事会内に設置されたワーキンググループでの議論の経緯、J-stage で公開する範囲（113 巻 1 号以降とする）、また冊子媒体も当面維持するという基本方針が説明された。

5 その他

植木代表理事より、研究大会のあり方について、理事会内にワーキンググループを設置して目下検討を進めていることが報告された。

2) 議決事項

該当事項なし

以上